

平成31年度 中央大学学会年次支部協議会 第7回執行部役員会

日 時 平成31年3月23日(土) 14:00～

場 所 中央大学駿河台記念館 5階550号室

議 題

1. 平成30年度事業計画の進捗状況報告について
2. 2019年度事業計画方針及び予算方針について
3. 2019年度会議開催日程案について
4. 任期満了に伴う学会役員及び学校法人中央大学選任評議員候補者の推薦について

その他

報告事項

1. 中央大学ホームカミングデーの実施について

その他

以 上

平成31年度 中央大学学会年次支部協議会 第3回全体会議

日 時 平成31年3月23日（土） 15:40～

場 所 中央大学駿河台記念館 5階550号室

議 題

1. 平成30年度事業計画の進捗状況報告について
2. 2019年度事業計画方針及び予算方針について
3. 2019年度会議開催日程案について
4. 任期満了に伴う学会役員及び学校法人中央大学選任評議員候補者の推薦について

その他

報告事項

1. 中央大学ホームカミングデーの実施について

その他

以 上

平成31年3月23日 年次支部協議会 全体会議、執行部役員会、懇親会 出席者名簿

年次	支部長	幹事長	副支部長等	執行部役員会	懇親会
29			志邨守夫		
30	堀合辰夫	加藤段一		堀合辰夫	堀合辰夫、加藤段一
31					
32					
33					
34					
35		田中正一			
36	高橋利夫		石川捷敏、高橋王孔		高橋利夫、石川捷敏
37	庭山 卓				
38					
39	柳田晋次	藤森宏一	小竹正倫	小竹正倫、柳田晋次	柳田晋次、藤森宏一、小竹正倫
40	佐々木幸男	古谷泰久	新井嘉昭	佐々木幸男	佐々木幸男、古谷泰久 新井嘉昭
41			柳下敏男		柳下敏男
42	幸脇盛治	牧 教明	鈴木康二	鈴木康二	幸脇盛治、牧 教明、 鈴木康二
43	龍門海行	清水 正			龍門海行、清水 正
44					
45	相場有二	山城博光	平岩弘邦、室 勝弘	相場有二、平岩弘邦、 山城博光	相場有二、山城博光、 平岩弘邦、室 勝弘
46	半澤 勉	遠藤一義	才野智裕、増田晃次郎	半澤 勉、才野智裕 増田晃次郎	半澤 勉、遠藤一義、 才野智裕、増田晃次郎
48	榎本真一	佐藤愛子	山口隆司、小田眞一	佐藤愛子、小田眞一	榎本真一、佐藤愛子、 山口隆司、小田眞一
50			清野 強	清野 強	清野 強
51					
53					
54	掛水省三		田辺 勝	掛水省三	
55	川島正博				川島正博
56					
57	浜田英明	乗兼浩明		浜田英明、乗兼浩明	浜田英明、乗兼浩明
58		柳 幸季		柳 幸季	柳 幸季
59	林 裕治		藤井謙志		林 裕司、藤井謙志
60					
62					
63					
平元		小川 学		小川 学	小川 学
平2	山本 卓	清水裕之		山本 卓	清水裕之、山本 卓
平3					
平11		久保良太		久保良太	

平成30年度 年次支部協議会事業報告(会議等)

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

基本方針(年次支部協議会会則第2条)

1. 年次支部との連携・親睦を図るとともに、中央大学及び学会の施策を支援・推進する。
2. 中央大学及び学会の発展・興隆に寄与する。
3. 新支部の結成支援を行う。

①年次支部協議会「全体会議」

	日時	場所	議題
第1回	平成30年5月12日(土) 15:40～17:30	550号室	①H29年度事業報告及び決算報告について ②H30年度事業計画案及び予算案について ③ホームカミングデー実施内容について
第2回	平成30年12月8日(土) 15:40～17:20	550号室	①H30年度事業計画の進捗状況報告について ②年次支部協議会執行部役員会運営規約の制定について ③年次支部協議会会則の一部改正について ④中央大学募金(白門飛躍募金等)への協力について
第3回	平成31年3月23日(土) 15:40～17:20	550号室	①H30年度事業計画の進捗状況報告について ②2019年度事業計画方針及び予算方針について ③2019年度会議開催日程案について ④任期満了に伴う学会役員及び学校法人中央大学選任評議員の後任候補者の推薦について

②執行部役員会

	日時	場所	議題
第1回	平成30年4月19日(木) 19:00～21:00	550号室	①H29年度事業報告及び決算報告について ②H30年度事業計画案及び予算案について ③執行部役員会運営規約(案)について
第2回	平成30年5月12日(土) 14:00～15:30	550号室	①H29年度事業報告及び決算報告について ②H30年度事業計画案及び予算案について ③ホームカミングデー実施内容について
第3回	平成30年9月13日(木) 19:00～21:00	550号室	①H30年度事業計画の進捗状況報告について ②執行部役員会運営規約(案)について ③中央大学ホームカミングデー企画への協力について ④中央大学商学部渡辺岳夫教授が開講するビジネス・チャレンジ講座受講学生への協力について ⑤会議開催日程の変更について
第4回	平成30年12月8日(土) 14:00～15:30	550号室	①H30年度事業計画の進捗状況報告について ②年次支部協議会執行部役員会運営規約の制定について ③年次支部協議会会則の一部改正について ④中央大学募金(白門飛躍募金等)への協力について
第5回	平成31年1月24日(木) 19:00～20:40	550号室	①任期満了に伴う学会役員及び学校法人中央大学選任評議員の後任候補者の推薦について ②次回(2月開催)執行部役員会開催日程の変更について
第6回	平成31年2月20日(水) 19:00～21:00	550号室	①2019年度会議開催日程案について ②代表幹事職務代行の選任について
第7回	平成31年3月23日(土) 14:00～15:30	550号室	①H30年度事業計画の進捗状況報告について ②2019年度事業計画方針及び予算方針について ③2019年度会議開催日程案について ④任期満了に伴う学会役員及び学校法人中央大学選任評議員の後任候補者の推薦について

③組織活動(1局3部制)

事務局(IT推進部門含む)、広報部、大学・学会交流部、学生後援部[H30年度より1局3部制に移行]による活動の実施及び実施状況報告による。

④懇親会

全体会議(年3回)終了後、懇親会を駿河台記念館1階の「プリオール」にて開催。

①H30年5月12日 35名 ②H30年12月8日 30名 ③H31年3月23日 名 参加

2019年度 年次支部協議会事業計画(会議日程等)案
(2019年4月1日～2020年3月31日)

基本方針(年次支部協議会会則第2条)

1. 年次支部との連携・親睦を図るとともに、中央大学及び学会の施策を支援・推進する。
2. 中央大学及び学会の発展・興隆に寄与する。
3. 新支部の結成支援を行う。

①年次支部協議会全体会議

	日時	場所	議題
第1回	2019年5月11日(土) 15:40～17:20	330号室	①H30年度事業報告及び決算報告について ②2019年度事業計画案及び予算案について
第2回	2019年12月14日(土) 15:40～17:20	550号室	①2019年度事業計画の進捗状況報告について ②2020年度幹事の推薦状況について
第3回	2020年3月28日(土) 15:40～17:20	550号室	①2019年度事業計画の進捗状況報告について ②2020年度事業計画方針及び予算方針について ③2020年度会議開催日程案について ④2020年度執行部役員案について

②執行部役員会

	日時	場所	議題
第1回	2019年4月17日(水) 19:00～21:00	550号室	①H30年度事業報告及び決算報告について ②2019年度事業計画案及び予算案について
第2回	2019年5月11日(土) 14:00～15:30	330号室	①H30年度事業報告及び決算報告について ②2019年度事業計画案及び予算案について
第3回	2019年9月18日(水) 19:00～21:00	550号室	①2019年度事業計画の進捗状況報告について ②2020年度幹事の推薦依頼について ③中央大学ホームカミングデーへの協力について
第4回	2019年12月14日(土) 14:00～15:30	550号室	①2019年度事業計画の進捗状況報告について ②2020年度幹事の推薦状況について
第5回	2020年2月19日(水) 19:00～21:00	550号室	①2020年度会議開催日程案について ②2020年度執行部役員案について
第6回	2020年3月28日(土) 14:00～15:30	550号室	①2019年度事業計画の進捗状況報告について ②2020年度事業計画方針及び予算方針について ③2020年度会議開催日程案について ④2020年度執行部役員案について

③組織活動(1局3部制)

事務局(IT推進部門含む)、広報部、大学・学会交流部、学生後援部[1局3部制]による活動の実施及び実施状況報告による。

④懇親会

・全体会議(年3回)終了後、会員交流、親睦のための懇親会を開催する。

2019年3月23日

執行部役員会および全体会議ご参加の皆様

中央大学学会 年次支部協議会
学生後援部：才野・久保

2018年度振り返り&2019年度プランの方向性

キャリア形成に寄与する学生支援企画については2018年11月23日に実施、その後、2019年3月9日に関係者一同で振り返りと次年度の方向性を整理。価値観の多様性を認識し、自ら切り開くキャリアに自信をもち社会へはばたく学生を輩出する支援というゴール目標はかえず、一方社会の環境変化や大学の求めるニーズに応えられる内容で進めるべく、下記の内容にて承認を得ることと致したい。

また、スポーツ応援企画に関しては、2019年度からの本格的開始に際し、現在調整中の内容を共有させて頂くと共に、具体的な競技支援については5月の全体会議にて決定することと致したい。

記

A-1：キャリア形成に寄与する学生支援企画【振り返り】

A-2：キャリア形成に寄与する学生支援企画【次年度方向性（案）】

B：スポーツ応援企画（案）

A-1：キャリア形成に寄与する学生支援企画（振り返り）

【振り返り内容】

- ・実施概要は、2018年12月8日共有済。ミッションとターゲットには合致
- ・ミッション『学生後援部は、自身のキャリアを真剣に考えている学生のために、ロールモデルとなるような中央大学出身のOBOGあるいは中央大学に関わりのある社会人との交流機会を提供する。その機会（学生と社会人の接点）を通じて、学生があと一步で社会に自信をもって踏み出せる、自身のキャリア選択に寄与する支援とする』
- ・ターゲット『今ある姿を認識し、あるべき姿を他者（学生/社会人）との対話を通して自覚できる学生、あるべき姿に近づくために粘り強く努力する行動力（実現力）のある学生、自身のキャリアを自発的に形成する意欲のある低学年時の学生』今後、この低学年時の学生の参加増が見込まれる
- ・キャリアセンターへは感謝をお伝えすると共に、引き続き協力のご依頼が不可欠。特に、複数名に関わって頂くように働きかけ。（職員の佐藤さんの尽力で今は成立）
- ・祭日実施は授業があるため、特に昼休みでの開催は気軽に学生が参加できることからこの傾向は継続したい。協力社会人も休日なので、参加しやすい。
- ・協力社会人にOGの起用によって、女子学生からの満足度に一定程度応えられたと思料。特に、ライブイベント（結婚・出産）を経てなお活躍するOGは不可欠。
- ・日程と内容の決定は早くすべき。
- ・アンケートスキームの見直し、配信/内容は今後検討。

- ・登板社会人のプロフィールは集客に大きく影響するという声あり。
- ・登板社会人はOB/OG共に20代半ばから30代後半迄。40代は学生から見て近くない。
- ・最後に、今の就職協定は今年が最後、今後の社会環境を見据える必要あり。
- ・また、キャリアセンターとの連携強化にあたり、キャリアセンターの活動を支援するという立て付けで年次支部協議会が関われるかも併せて模索、ニーズのあるOB・OG派遣のみも視野に（要検討）

A-2：キャリア形成に寄与する学生支援企画（次年度方向性案）

- ・前述のミッション、ターゲットは踏襲
- ・時期は前回同様、祭日実施を想定（2019/7/15・10/14・10/22から1回あるいは2回）
（キャリアセンターからは、実施時期に従来の後期だけではなく前期実施の声あり）
- ・コンテンツはこれから調整、大枠は三部制踏襲（イントロ・ワーク・個別相談）、尚、2回実施する場合、2回目のコンテンツは要検討
- ・協力社会人はあと2〜3人最低必要、多様な価値観の提供から、異業種等幅広い人材が望ましい。
- ・学生が欲するテーマ、話してほしい内容についてはキャリアセンターに事前に聞く
（事前登録制ならアンケートがとれるが、そういうわけにもいかないなので、今のトレンドを事前に把握する）
- ・プロフィール開示可能な登板社会人に早めにアタック。
- ・詳細は5月に提示

B：スポーツ応援企画（案）

大学や学会本部が支援できていない（まだ注目されていない）学生に対してのアプローチを通じ、今後の成長性については、応援を通じて共に分かち合うことを理念として今後の活動内容を精緻化することと致したい。尚、年次支部協議会に関係者がいる、あるいは年次の活動に対して密接な影響力がある大学関係者がいることから、そのリレーションを強固にすることも、副次的に考えていきたい。つまり、ターゲットはあくまで学生。

しかし、年次支部協議会だからこそ、というオリジナリティーは大事にしたい。

【具体的な応援競技の方向性】

- ・競技種目は陽の目を浴びないものの、その中では将来を嘱望された全国代表（例：東京五輪候補）あるいはそれに準ずる（次点補欠）レベルの学生の応援、現在検討中。
- ・バレーボール（年次支部協議会に関係者）応援
- ・準硬式野球（キャリアセンター副部長が監督、競技も全国大会出場レベル）応援

【施策例】

- ・各種対象競技の練習で使用するボール（指定会社があれば確認）等を寄贈する
- ・練習後の飲料等を寄贈する
- ・各種大会等の応援に能動的に行けるよう、年間スケジュールを今後調べたうえで周知

以上

2018年度事業計画の実施状況報告

平成31年3月23日(土)

大学・学員交流部 掛水・浜田

①(7月21日(土))中大落語会@中央大学駿河台記念館550室

- ・57ネットと共催
- ・桂やまと師匠
- ・参加者40名
- ・支出10,000円

②(9月23日(日)) スポーツ応援企画=商学部ビジネスチャレンジ講座(渡辺岳夫教授)

- ・学生が大会運営を担う授業の一環として、武蔵野シティーFCの試合への集客
- ・チケット購入・販売協力、競技場への学員参加の呼びかけ
- ・9月13日(木)、学生によるプレゼン

③(平成31年2月9日(土)) 商学部ゼミ連プレゼン発表会@駿河台記念館550室

- ・酒井正三郎教授ゼミから2チーム
- ・本庄裕司教授ゼミから2チーム
- ・出席者OB33名
 - 学生14名(酒井先生を含む) 計47名
- ・終了後ランチ会
 - 参加者OB27名
 - 学生14名(酒井先生を含む) 計41名
- ・実施協力
 - 佐藤さん(広報部部长)
 - 乗兼さん(57ネット)
 - 小田さん(顧問)
- ・収支報告
 - ゼミ連発表 支出31,700円(クオカード2,000円×14名+コピー代3700円)
 - ランチ会 収入50,000円(会費2,000円×25名)
支出49,920円(笹陣御膳1280円×39名)
収支+80円

◎2018年度、大学・学員交流部の予算執行は41,620円です(3月23日現在)。

2019年度に向けての事業計画および予算方針について

大学・学員交流部においては2018年が最初の年であり、事業計画は確実に実行できるものを厳選して進めました。また予算執行についても無駄がでないよう、可能な限り圧縮に努めました。初年度の経験を踏まえ、2019年度に向けては事業・予算ともに拡大していきます。

(1)事業計画

①中大落語会(決定)

- ・7月20日(土) 15:00から16:40
- ・中央大学駿河台記念館550室
- ・懇親会 17:00から19:00
- ・高座・林家つる子
- ・前座・バーバラ

②スポーツ応援企画・・・学生後援部等と連携

③ゼミ連プレゼン発表会

経済学部・商学部に限らず、他の学部にも呼びかける。規模の拡大も考慮。

④その他

(2)予算方針

現在の時点では具体的な予算は立てられていませんが、前年同様コンパクトで無駄のない予算を考えてまいります。

以上

広報部2018年(平成30年)度中間事業報告、2019年度事業計画

事業の目的

会員全体の緊密なネットワーク作りを構築する一環として会報を発行し、HP 推進と共に年次支部協議会の広報活動を活性化させる。会員と学生・教職員への広範囲な取材等を通じ、年次や地域を超えて参加できるような大学関連行事、支部活動の様々な情報提供をすることにより、各支部の相互理解、世代間の連携、交流を深めることを目的とする。

事業概要

年間2回発行予定、10月は一般各会員向け、3月は新卒業者向けに編集し、若手会員の会員会理解度を高め、入会呼びかけをする。

平成30年度中間事業報告

①第10号～平成30年10月発行(ホームカミングデー関連特集記事を掲載)

10月5日各年次支部長、幹事長、会員会本部や関連部署に配布し、主にホームカミングデーPRで参加者への呼びかけや昭和OB、学生の活動紹介、平成OBの活躍(スポーツ、文化)紹介、年次支部会員交流報告など掲載。

(詳細は年次支部ニュース第10号を参照)

②第11号～平成31年3月24日、25日の卒業式に新卒業者向け発行予定、一般会員向けには一部発行済。

内容は、今年3月卒業した活躍した新卒業者へのインタビュー&手記や卒業50周年記念の昭和43年次の卒業生特集を中心に、中央大学商学部学生によるプレゼン大会、活躍する若きOB紹介、駅伝選手の奮闘、白門レガッタ、中央大学ブランド力向上企画コンテスト、りんごカレー限定販売の紹介等々の活動報告を掲載。

(詳細は別添 年次支部ニュース第11号参照)

発行部数、費用

10号～(配布先:各年次、本部ほか1000部) 239,000円

11号～(配布先:新卒者6000部、一般会員ほか1000部 合計7000部) _____円

送料他～ 10,000円

(2017年度実績:8号 1000部 239,000円、9号 7500部 411,800円、ほか)

11号は昨年3月号より500部減であるが、送料値上がりの為、減額はさほど望めないが支部宛ては年次ポストに投函するなど、郵送料節約に努めている。

2019年(平成31年)度事業計画

上記平成30年度事業内容と基本的には変わらず、年2回発行の予定。今年度は広く委員を募集増員し、幅広い層の情報やアイデアを取り入れて、新しい感覚の広報誌をめざして委員会体制強化を図ると共に、会報のみならず会員会全体、大学に対しても年次支部のPR活動を推進する。

発行部数:10月1000部(配布先:各年次支部、本部、その他)

3月7000部(配布先:準会員(新卒者)6000部、他は10月同様)

発行予算:総額 700,000円(本部申請額 600,000円以内予定)

12号、13号～ 30年実績とほぼ同額)

以上

2019年3月23日

企 画 書

1. 事業名称 「IT化推進」プロジェクト
2. 事業主体 中央大学年次支部協議会
IT化推進委員会 責任者氏名 小川 学
3. 事業の目的
 - ①IT化することにより年次支部協議会メンバー間の連絡を容易にする。
 - ②各年次支部の活動の活性化を支援する。
 - ③年次を跨った活動の活性化を支援する。
4. 事業概要
 - ①年次支部協議会メンバーに対する連絡網の構築
 - ②各年次支部のホームページ作成支援
 - ③年次を跨った共通ホームページの作成
5. 実施時期 2019年1月1日～2019年12月31日

6. 収支予算（案）

収入	概要	金額	支出	概要	金額
前年度繰越		0	交通費		0
年次支部拠出金		83000	会議費		0
学生会事業費		0	通信費		66,000
会費		0	Data 増加費		12,000
			Scan 費用		5,000
合計		0	合計		83,000

7. 期待される成果（過去の実績）
 - ①郵便費用が削減されるので、通信費のコスト削減
 - ②各年次支部内の告知が容易になるので、年次支部内活動の活性化が図れる。
 - ③年次を跨った支部間の告知が容易になるので、年次を跨った活動の活性化が図れる。

8. 事業費申請額 83,000 円

※詳細計画書添付（無）

任期満了に伴う学員会役員及び学校法人中央大学選任評議員の後任候補者の推薦について

本年、5月末日で3年の任期が満了となる学員会役員（副会長、常任幹事、幹事及び会計監事）並びに5月24日で4年の任期が満了となる学校法人中央大学選任評議員について、学員会会長に年次支部枠における後任の候補者を推薦するため、中央大学学員会年次支部協議会会則第6条第3項の規定に基づき各々選考委員会を設置し、候補者の推薦を行うこととする。

■ 学員会役員候補者の推薦について

1. 年次支部協議会における学員会役員候補者「選考委員会」の設置について（会則第6条第3項）

(1) 選考委員の指名について

選考委員（5人）：半澤（代表幹事）、清野（事務局長）、佐藤（広報部長）、
掛水（大学・学員交流部長）、才野（学生後援部長）

<参考>

中央大学学員会年次支部協議会会則（抜粋）

（年次支部協議会）

第6条

3 年次支部協議会は、学校法人中央大学の評議員並びに中央大学学員会の副会長、常任幹事、幹事及び会計監事（以下「評議員等」という。）を推薦するため選考委員会を置く。選考委員会の委員は、代表幹事が指名し、選考委員会の運営及び評議員等の推薦結果を年次支部協議会に報告し、承認を得るものとする。

※第6条中、第1項、第2項及び第4項は省略

2. 学員会「副会長候補者選考委員会」委員及び「幹事・会計監事候補者選考委員会」委員の推薦について

(1) 選考委員会委員の推薦人数について [年次支部枠]

①副会長候補者選考委員会委員（2人）：相場（会計監査）、松木（顧問）

②幹事・会計監事候補者選考委員会委員（2人）：相場（会計監査）、松木（顧問）

※1 「会長候補者選考委員会」委員は、2018年12月15日開催の臨時協議会で選任方法について審議がなされ、新たな「学員会会長候補者の選考に関する規則」（2018年11月15日開催の幹事会で承認）に基づく選考方法が承認され、選考委員会委員は副会長と常任幹事とすることに変更された [年次支部枠における選考委員は副会長が2人、常任幹事が3人]。

※2 年次支部枠とは別に、学員会協議会議長・副議長枠として、先般の臨時協議会で副議長を務めた半澤代表幹事が「副会長候補者選考委員会」及び「幹事・会計監事候補者選考委員会」の選考委員に就任。

(2) 選考委員会委員の推薦締切日：2019年2月1日（金） *1/18 選考委員選出依頼発送

(3) 選考委員会の開催日時

①副会長候補者選考委員会、②幹事・会計監事候補者選考委員会

○第1回選考委員会：2019年2月5日（火）①：15時 ②：14時30分

○第2回選考委員会：2019年4月4日（木）①：16時 ②：15時30分

※「会長候補者選考委員会」は、同日の第1回が13時30分、第2回が14時から開催。

3. 年次支部協議会における学員会役員候補者の推薦について [年次支部枠]

(1) 学員会役員名及び推薦人数

①副会長 2人 [推薦者数4人] ⇒ (候補者：*口頭で報告)

②幹事 11人（内、常任幹事3人含む） [推薦者数11人] ⇒ (候補者：*口頭で報告)

③会計監事 1人 [推薦者数1人] ⇒ (候補者：*口頭で報告)

※別枠で、「平成卒業年次」から副会長候補者（1人）を年次支部協議会から推薦

[推薦者数1人] ⇒ (*口頭で報告)。

(2) 任期：2019年6月1日～2022年5月31日（3年）

(3) 役員候補者の推薦締切日：2019年3月15日（金）

■ 学校法人中央大学選任評議員候補者の推薦について

1. 年次支部協議会における「学校法人中央大学選任評議員候補者選考委員会」の設置について（会則第6条第3項）

(1) 選考委員の指名について

選考委員（5人）：半澤（代表幹事）、清野（事務局長）、佐藤（広報部長）
掛水（大学・学員交流部長）、才野（学生後援部長）

<参考>

中央大学学員会年次支部協議会会則（抜粋）

（年次支部協議会）

第6条

3 年次支部協議会は、学校法人中央大学の評議員並びに中央大学学員会の副会長、常任幹事、幹事及び会計監事（以下「評議員等」という。）を推薦するため選考委員会を置く。選考委員会の委員は、代表幹事が指名し、選考委員会の運営及び評議員等の推薦結果を年次支部協議会に報告し、承認を得るものとする。

※第6条中、第1項、第2項及び第4項は省略

2. 学校法人中央大学選任評議員候補者推薦委員会委員の推薦について [年次支部枠]

(1) 推薦委員会委員の推薦人数（2人）：相場（会計監査）、佐藤（広報部長）

※推薦委員会委員は、選任評議員候補者に推薦される者を除く。

※年次支部枠とは別に、学員会協議会議長・副議長枠として、先般の臨時協議会で副議長を務めた半澤代表幹事が「学校法人中央大学選任評議員候補者推薦委員会」委員に就任。

(2) 推薦委員会委員の推薦締切日：2019年3月8日（金）

(3) 推薦委員会（第1回）の開催日時：2019年4月4日（木）午後5時

3. 年次支部協議会における学校法人中央大学選任評議員候補者の推薦について [年次支部枠]

(1) 候補者の推薦人数（4人） ⇒（候補者：*口頭で報告）

(2) 任期：2019年5月25日～2023年5月24日（4年）

(3) 候補者の推薦締切日：2019年3月15日（金）

◎評議員候補者推薦基準（抜粋）（平成27年4月16日評議員候補者推薦委員会申し合わせ）

○学員会の所定会費を納入し、かつ中央大学及び中央大学学員会の事業に相当の貢献をした者であること。

※「相当の貢献をした者」とは、白門奨学会及び大学が行った125周年記念事業と教育研究振興資金等の募金に、合計100万円以上寄付されていることが望ましい。

○新たに評議員に推薦する者については、年齢70歳未満、任期満了で再度評議員に推薦する者については、年齢75歳未満の者であること。

○任期満了者で再度推薦する者については、任期中に開催された評議員会への出席状況その他を勘案して、評議員としての職務を果たしたと認められる者であること。

以上